



新年あけましておめでとうございます。今年も感染症の情報をお伝えして参ります。どうぞよろしくお願い致します。

【感染症だより】

～インフルエンザについて～

12月21日、東京都でもインフルエンザ注意報が出ました。インフルエンザの型は、AもBも両方流行しています。東京都感染症情報センターのWebサイトにもあるように、相変わらず2009年のパンデミックウイルスが半数程度出ています。インフルエンザにすでに罹った方も、B型の後にA型にかかったり、A型でも、AH109タイプと、AH3香港タイプと別々にかかることがあります。1度罹っても、油断せず予防を継続しましょう。

小児のインフルエンザでは、治療薬の有無にかかわらず、急に走り出す、部屋から飛び出そうとする、徘徊する、窓から飛び降りようとするなどの異常行動を起こすことがあります。発熱から2-3日は、子どもを一人で寝かさず、突然飛び出しても大丈夫な安全な場所に寝かせるようにしましょう。

「インフルエンザかな」と思っても、それ以外で高熱がでる感染症や病気がたくさんあります。例えば、RSウイルスや、咽頭アデノウイルス、溶連菌感染症や、急性腎盂腎炎などです。高熱が出たからといって、すぐにインフルエンザと判断せずに、診察を受けて判断してもらいましょう。

冬の間、特に寒さ厳しい期間は、風邪や病気にかかっていなくても、体は寒さのためにとてもエネルギーを消費しています。「自分は元気だ」と思っている、暖かい季節よりも疲れやすくなっていますので、食事・睡眠をしっかり摂り、体調管理に気をつけましょう。

表：12月しみず小児科・内科クリニックで診断された流行性の感染症

	感染症	患者数
1	胃腸炎(内川8件)	126
2	溶連菌	87
3	インフルエンザA	28
3	インフルエンザB	28
5	アデノウイルス	18
6	水痘	3
7	突発性発疹	2

★病児保育室あんずからのお知らせ★
 ご予約時に満室でお断りする事がありますが、当日朝キャンセルされるも少なからずおられますので、当日朝、お電話予約再度チャレンジされることをお勧めしています。

文責： 清水マリ子